

令和5年10月24日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪加新共同訓練（ノーブル・カリブー）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり、米海軍、オーストラリア海軍、カナダ海軍及びニュージーランド海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と参加国海軍との連携の強化

2 期 日

令和5年10月23日（月）

3 訓練海空域

南シナ海

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「あけぼの」
- (2) 米海軍：駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」
- (3) オーストラリア海軍：フリゲート艦「ブリスベン」
- (4) カナダ海軍：フリゲート艦「オタワ」
- (5) ニュージーランド海軍：フリゲート艦「テマナ」

5 参加項目

各種戦術訓練（通信訓練、戦術運動等）、PHOTOEX

©2023 Royal Canadian Navy



手前から「ラファエル・ペラルタ」、「オタワ」、「ブリスベン」、「あけぼの」

©2023 Royal Canadian Navy



右から「ラファエル・ペラルタ」、「オタワ」、「ブリスベン」、「あけぼの」